



輝け!三滝中

さらなる高みを目指して!!



夏休みが明けて約4週間が経過しました。授業や休み時間、部活動の様子を見てみると、概ね落ち着いて取り組めているように思います。チャイム席が守れていない子や、授業中の私語や居眠りをする子が少なくなってきました。また、挨拶も、地域の人や来校者の方から、「元気に挨拶をしてくれて気持ちがいい」というふうには伺っています。

しかしながら、これで満足してはいけません。今以上によりよい三滝中にするために、更に上のステップをみんなが目指してほしいと思います。

具体的に言うと、みんなが元気にさわやかな挨拶できるようになってほしいと思います。また、チャイムが鳴る前に座り、授業の準備ができるようになってください。そして中学生らしくTPOに合わせた言葉遣いができるようになってください。(社会に出たときに必要なことばかりですよ。)

28日には、生徒会立会演説会及び役員選挙があり、新しい生徒会役員が決まります。これまで旧役員の人たちは地域のボランティア活動に熱心に取り組んでくれて、地域のお年寄りの方たちから「若い子が参加してくれるといいなあ」というお言葉をよく頂戴しました。新しく生徒会役員も前の役員に負けないように三滝中の中心となって、三滝中をよりよくするために、いろいろなことにチャレンジしてみてください。

三滝小中学校科学展・社会科作品展及び新聞スクラップ

夏休みの社会科と理科の宿題の中で、三滝の各小中学校の代表作品が、9月12日(土)、13日(日)に四日市文化会館に展示されていました。たくさんの小中学生と保護者の方が見学に来てくれました。自由研究の部で、2年生生徒のイカの研究は、県科学展に出品されることになりました。なお、これらの作品は、「三滝祭」でも展示しますのでごゆっくりご覧ください。

2年生職場体験学習!

2年生は、9月8日、10日の2日間、四日市市と菰野町にある事業所にお世話になって、職場体験学習を行いました。この学習は、これからの自分の「生き方」を考えるきっかけとして、働くことの喜びや苦勞を知り、働くことの意義を考え、社会でのマナーやエチケット、礼儀作法を身につけるために実施しました。

働く場所は、駅、郵便局、図書館、病院、幼稚園、保育園、小学校、消防署、書店、飲食店、スーパー、大型店、販売店、温泉、菓子工場、美容院、自動車修理、老人福祉施設、など全部で47ヶ所ありました。

今年は、中日の9日が台風のため中止になったので、2日間という日程でおこないました。私も10日に18か所回りましたが、どの事業所においても、皆さんの働いているときの真剣なまなざしと活き活きとした笑顔がとてもすてきでした。職場の人からも「まじめに働いています」「とても助かっています」「ずっといてほしい」等ありがたいお言葉を頂戴した事業所もあります。しかし、一日中立ちっぱなしの仕事もあり、たいそう疲れたことだと思います。この3日間の職場体験を通して得たことは、中学校生活はもちろんですが、近い将来、社会に出るための進路選択に役に立てるようになってほしいと思います。この活動を実施するにあたって、多くの職場の方が時間をつくって協力をしていただきましたので、

事後学習をしっかりして三滝祭の発表につなげていってください。そして、3日間皆さんを快く送り出してくれ、温かく迎えてくれた保護者の方にも感謝の気持ちを忘れないでください。



はるかのヒマワリが咲きました。

前回の学校便りでお伝えしました創作部の畑に蒔いた「はるかのヒマワリ」が咲きました。遅い時期に種を蒔いたこともあって、あまり大きくは育たなかったのですが、立派に咲きましたので、技術室前に是非見に来てください。

この花から種が採取して、来年はもっとたくさんの花を咲かせたいと思います。

「同和問題を考える保護者懇談会」の開催

10月4日（日）の午前中、授業公開をおこないます。お子様の日ごろの学校での様子を見に来ていただきたいと思います。

また、午後からは「同和問題を考える保護者懇談会」が開催されます。まず体育館で、解放社会学研究所の所長 江嶋修作さんに来ていただき、【なぜ、人は差別する（いじめる）のか】という演題で講演をしていただきます。具体的な差別の事例をあげながら、差別に理由などないことやそれにも関わらず差別が残っていること、差別の仕組みなどをお話していただきます。講演の後は、保護者の方に学級或いは学年単位で集まっていただき、教師も入って懇談会をおこないます。お忙しいとは存じますが、是非ご参加していただきますようお願いします。

子供たちだけでなく、私たち大人も差別をなくしていく主体者となって、この社会から少しでも差別をなくしていきましょう。